

終活周知広報業務委託 評価基準表

評価項目	評価基準	配点
業務理解	・本業務の目的を理解し、それに沿った提案がなされているか。 ・提案内容に仕様を正確に反映しているか。	10 点
実施計画・ 実施体制	・本業務の確実な遂行が可能な現実的な実施計画が提案されているか。 ・担当者の役割分担、組織体制、人員、本市との連絡体制が具体的に示されているか。	10 点
提案内容	①エンディングノートについて ・テーマごとに整理された章立てになっている等、市民が必要な情報にすぐアクセスできるような構成になっているか。 ・仕様書に則った記入項目等を掲載した構成となっているか。 ・年齢性別問わず手に取りやすいデザインとなっており、ユニバーサルデザインにも配慮されているか。 ・市民にとって分かりやすく、親しみやすい表現が用いられているか。 ・市民が主体的にエンディングノートに記入できるような工夫が施されているか。 ・仙台市の他の発行物と混同しないように、重複せず、また酷似していないか。 ②終活に関するイベントについて ・仕様書の内容と合致しているか。 ・本市が求めるスケジュール等に対応できる体制になっているか。 ③上記①②以外の終活に関する周知・広報について ・本業務の趣旨を踏まえた具体的・効果的な周知・広報等の企画提案がなされているか。	30 点
類似業務の実績	・同種の印刷物の制作及び同種のイベントの企画運営等を実施するために必要な実績・ノウハウを有しているか。	20 点
事業費の見積	・積算内容に妥当性があり、経済性に優れているか。	10 点
独自性	・その他、提案内容における独自の創意工夫があれば加点。	20 点
	合計	100 点

(注) 評価点の平均点が 40 点に満たない提案は特定しません。